



2006年度 第1四半期決算説明

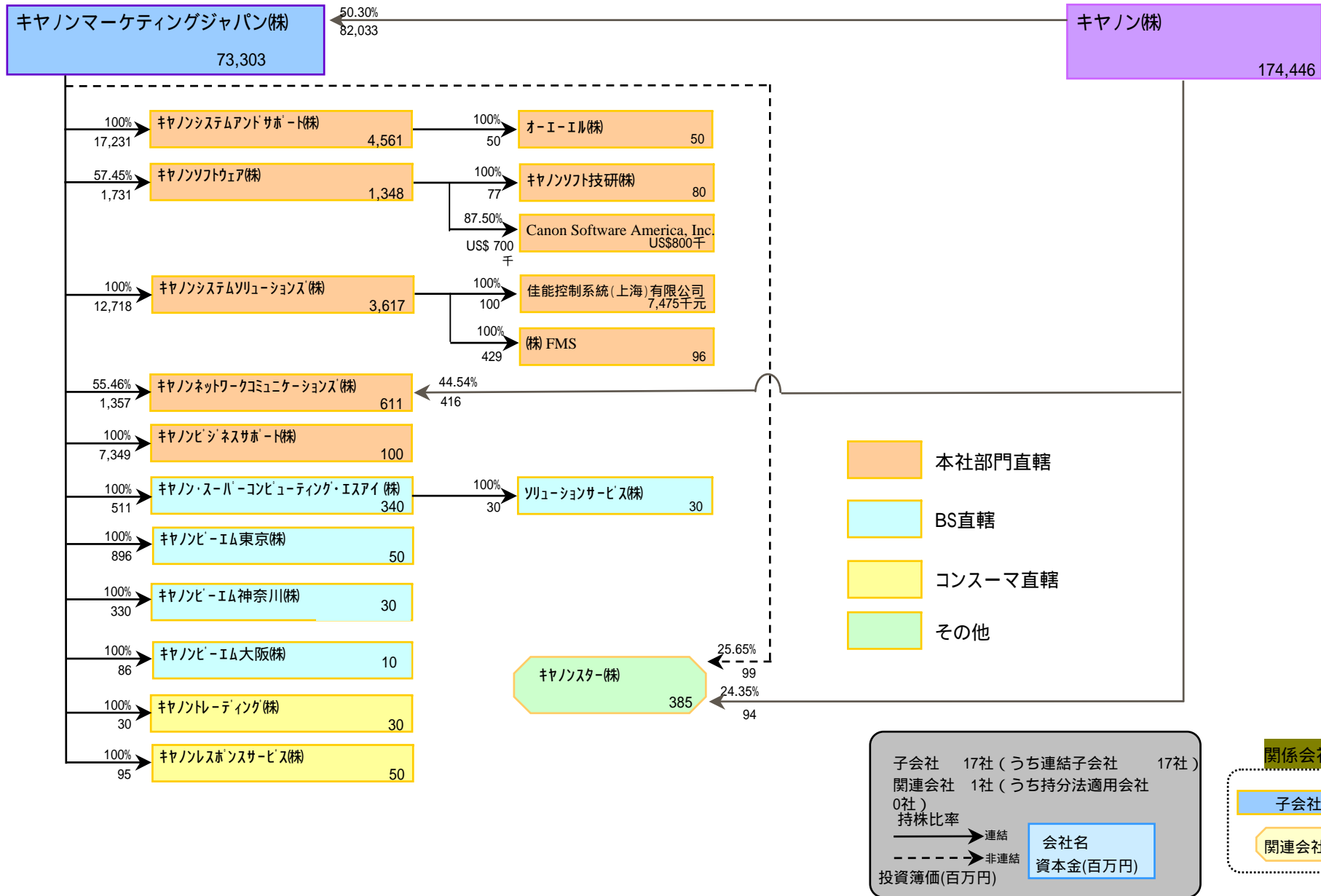
2006年 4月21日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

取締役経理本部長 柴崎 洋

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

関係会社出資関係図



1 . 連結の範囲及び持分法適用会社

	2005年			2006年
	12月末	新規	除外	3月末
連結子会社数	16	1	1	17
持分法適用会社数	0	-	-	0
合計	16	1	0	17

新規会社 1 キヤノンシステムソリューションズ(株)が(株)FMSの全株式を取得しました。
これに伴い(株)FMSが連結子会社となりました。(2006年1月)

その他 キヤノンファシリティマネジメント(株)はキヤノンビジネスサポート(株)に
商号を変更いたしました。(2006年4月)

2 . 比較連結損益計算書

	05.1Q	06.1Q	増減	
			金額	率
売上高	2,027	2,009	18	99%
(%)	(32.0%)	(32.4%)	(0.4%)	
売上総利益	649	650	1	100%
販売費	588	579	9	
(%)	(3.0%)	(3.6%)	(0.6%)	
営業利益	61	71	10	116%
営業外収益	4	4	0	
営業外費用	2	2	0	
(%)	(3.1%)	(3.6%)	(0.5%)	
経常利益	63	73	10	116%
特別利益	0	0	0	
特別損失	11	2	9	
税引前利益	52	71	19	135%
法人税等	27	32	5	
1Q純利益	25	39	14	154%

単位：億円

営業利益増減分析

売上の減少	6
粗利率の増加	7
経費他	9
合計	10

3 . セグメント別売上

単位：億円

	05.1Q		06.1Q		増減	
	売上	構成比	売上	構成比	金額	増減率
ドキュメントビジネス	(867)	(43%)	(860)	(43%)	(7)	(99%)
ITソリューション	(396)	(19%)	(360)	(18%)	(36)	(91%)
ビジネスソリューション	1,263	62%	1,220	61%	43	97%
コンシューマ機器	529	26%	543	27%	14	103%
産業機器	235	12%	246	12%	11	105%
合計	2,027	100%	2,009	100%	18	99%

4 . 販売費の内訳

単位：億円

	05.1Q	06.1Q	増減
広告宣伝費	46	38	8
販売促進費	53	49	4
保証費	27	38	11
その他直接費	33	31	2
人件費	310	312	2
減価償却費	10	10	0
支払賃借料	25	23	2
I T費用	16	13	3
その他販売費	68	65	3
合計	588	579	9

費目変更のため保証費・その他直接費・その他販売費にて費目の組替を行っております。

5 . 営業外損益の内訳

[営業外収益]

単位：億円

	05.1Q	06.1Q	増減
受取利息・配当金	0	0	0
受取保険配当金	0	0	0
連結調整勘定償却益	2	2	0
雑収益・その他	2	2	0
合計	4	4	0

[営業外費用]

支払利息	0	0	0
棚卸資産廃却・評価下げ	2	2	0
雑損失	0	0	0
合計	2	2	0

6 . 特別損失の内訳

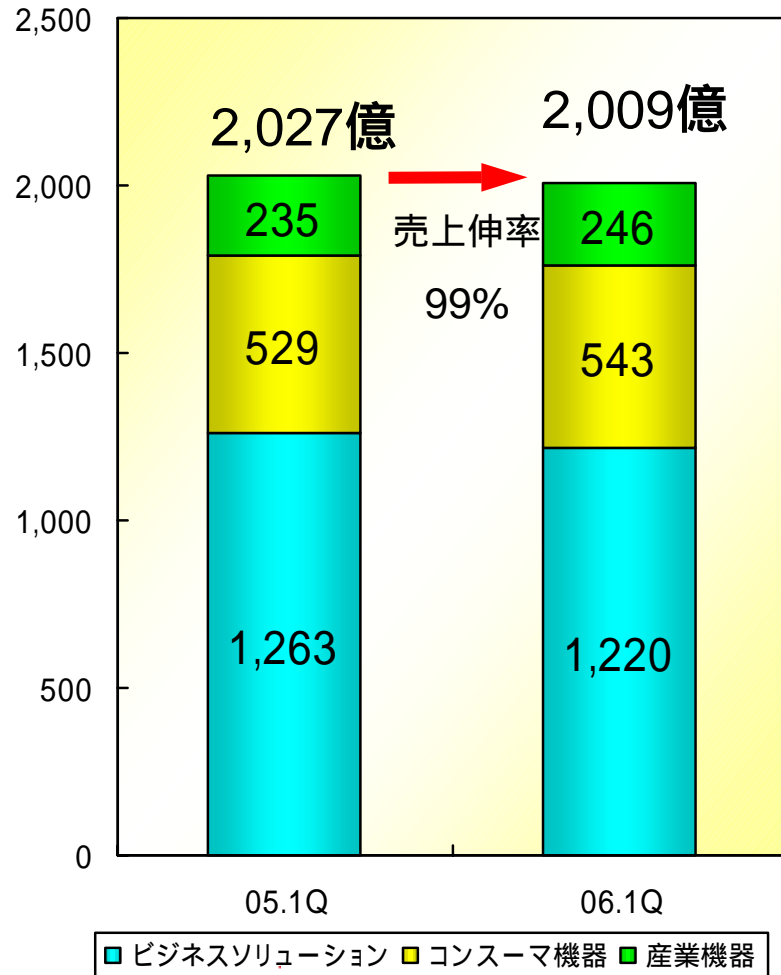
[特別損失]

単位:億円

	05.1Q	06.1Q	増減
固定資産臨時償却費	10	-	10
固定資産売廃却損	1	2	1
その他	0	0	0
合計	11	2	9

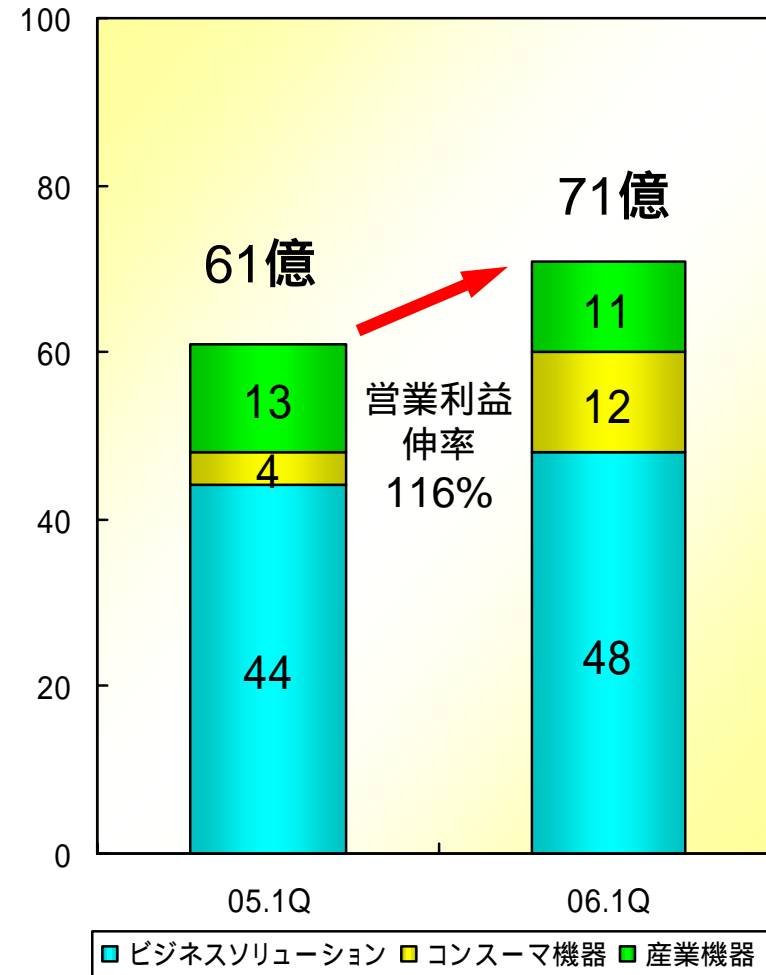
7-1. セグメント別売上・営業利益

【売上】

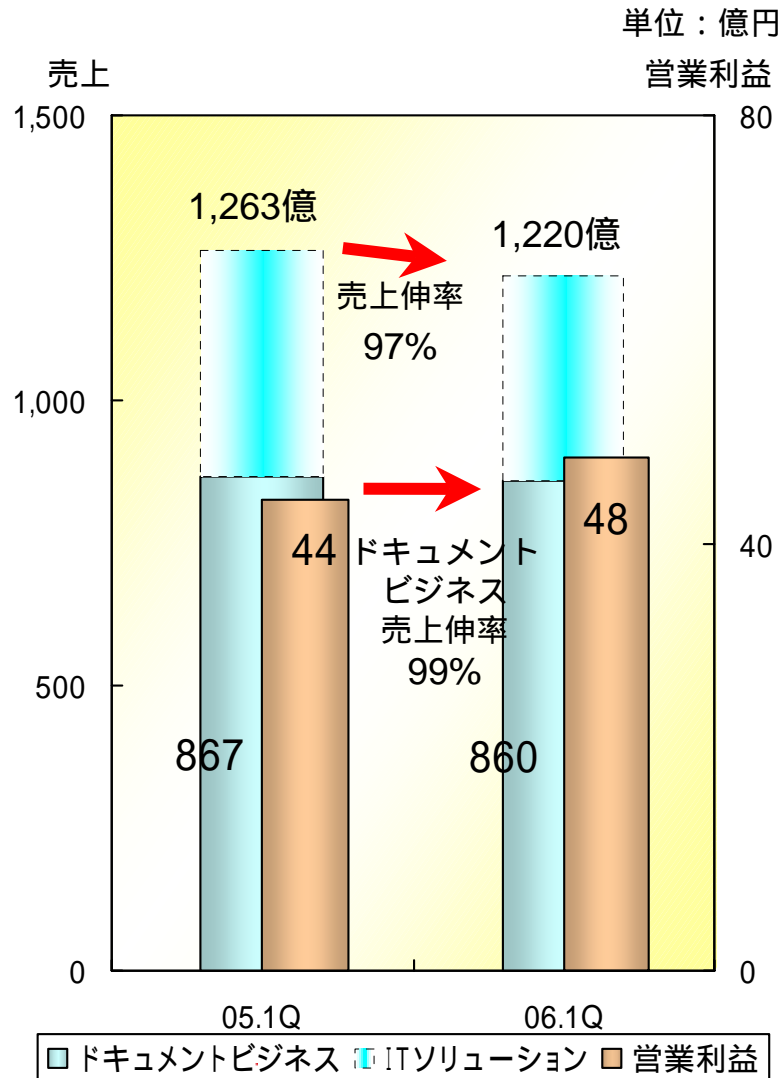


【営業利益】

単位：億円



7-2. セグメント情報 (ビジネスソリューション1)



Canon

<ドキュメントビジネス>

[オフィスMFP]

国内市場は、台数ベースでカラー機は順調。モノクロ機は前年割れ(当社推定)

カラー機は順調。モノクロ機がカラーシフトにより減少。「MEAP」アプリケーション等でソリューションに注力。

オフィスMFPの保守サービスは、カラーシフトにより堅調。

[LBP]

国内市場は、台数ベースでカラー機は堅調、モノクロ機は縮小 (当社推定)

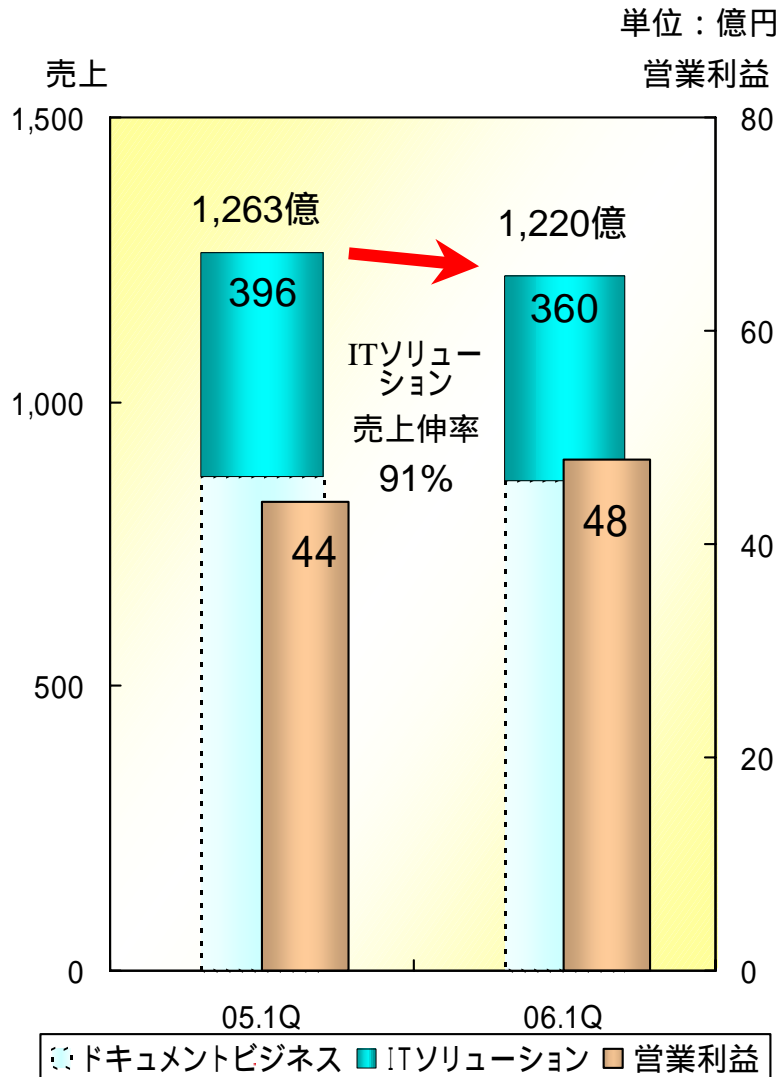
モノクロ機は縮小。カラー機は年度末商戦の大型商談等により、A3/A4機とも好調。

ビジネス機器前年同期比：98%

保守サービス前年同期比：101%

トナーカートリッジ前年同期比：106%(単体、金額)

7-3. セグメント情報 (ビジネスソリューション2)



<ITソリューション>

セキュリティ、基幹連携レポーティング、インターネットサービス等が堅調。内部統制関連への取り組みを強化。

キヤノンソフトウェア(株)は受注が堅調に推移。一部案件が仕掛り中となったため減収となったが、中間期で増収へ。

キヤノンシステムソリューションズ(株)はSI & サービス/パッケージ商品事業とも好調。サーバソリューション事業で低付加価値領域を政策的に縮小。減収となったが中間期で増収へ。2月より(株)FMSを連結。

キヤノンネットワークコミュニケーションズ(株)は、ネットワーク/インターネットデータセンター事業が順調。

キヤノンシステムアンドサポート(株)は、機器販売と保守が好調。ソリューションも堅調。

ITサービス前年同期比：93%

ITプロダクト前年同期比：86%

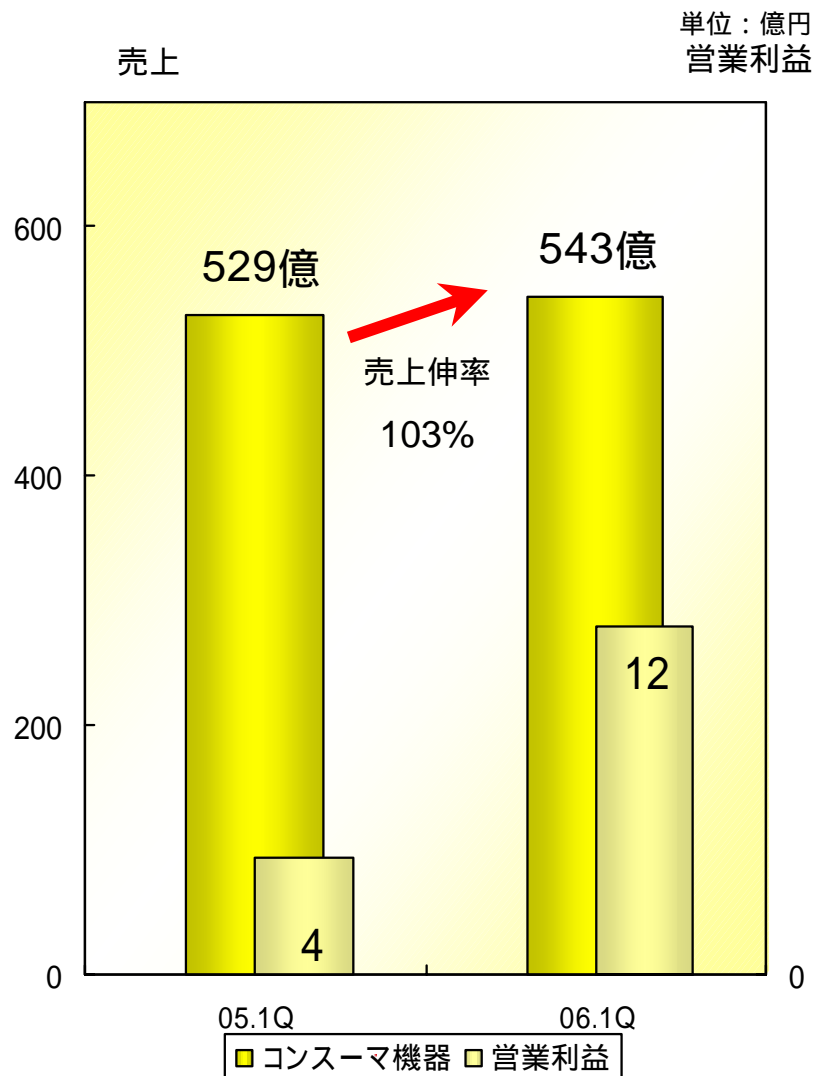
7-4 . 主要関係会社実績

単位：億円

	05.1Q		06.1Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
キヤノンシステムアンドサポート（株）	263	7.9	275	7.7	12	0.2
キヤノンソフトウェア（株）	39	1.8	37	1.2	2	0.6
キヤノンシステムソリューションズ（株）	89	2.5	85	4.2	4	1.7
キヤノンネットワークコミュニケーションズ（株）	18	0.0	21	1.0	3	1.0

金額は連結消去前のものです。

7-5. セグメント情報（コンシューマ機器）



Canon

[デジタルカメラ]

コンパクトの国内市場は、各社の新製品発売もあり、前年同期比販売台数増加(当社推定)

3月に「IXY DIGITAL 70」を発売。トップシェア維持。
一眼レフの国内市場は、拡大基調。

3月に「EOS 30D」を発売。特にハイアマチュア層の強い支持により順調な立ち上がり。

[デジタルビデオカメラ]

国内市場はDVDタイプの構成比が約40%と中心に。

春の新製品としてDVDタイプ「DC40」をはじめとして、2機種を投入し、シェア向上に注力。

[インクジェットプリンタ]

国内市場は昨年末に拡大したMFP(複合機)構成比約60%。年末からほぼ横ばい。

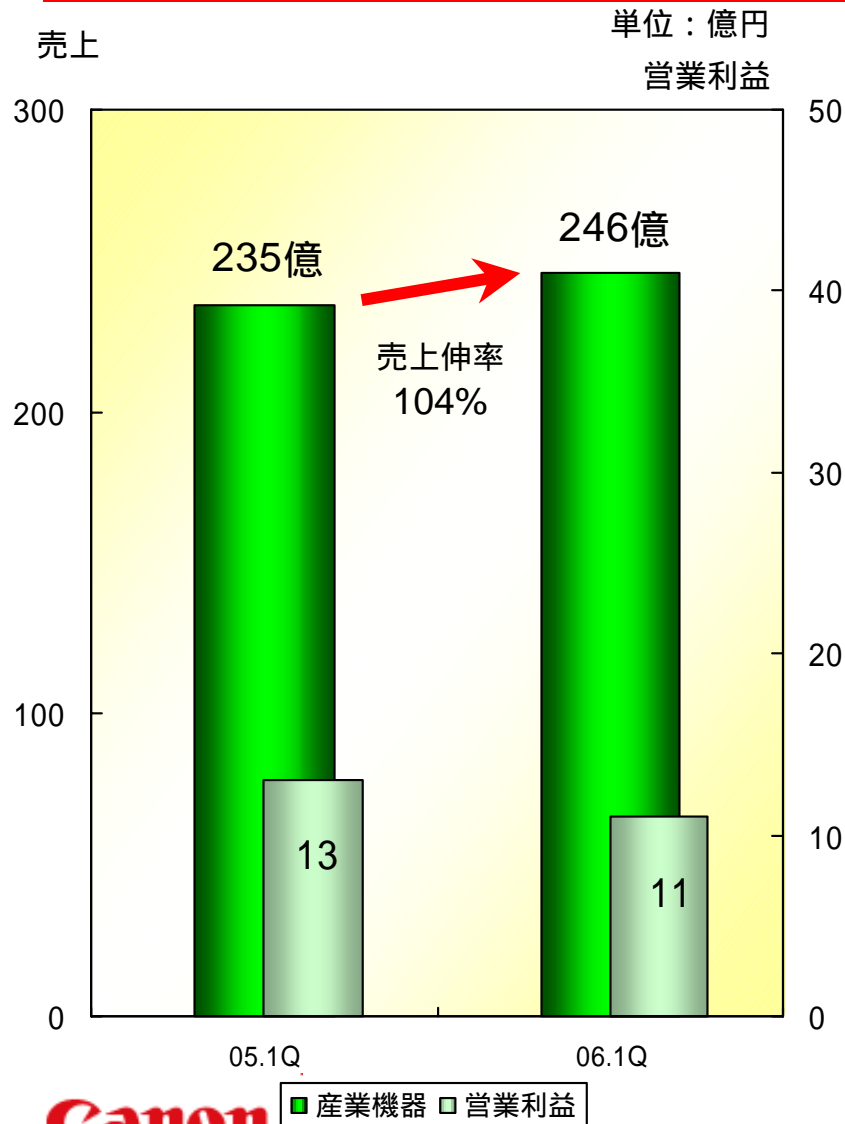
3月に4種類の新製品を発売。また、昨年秋発売の「PIXUS MP500」は単機種で20%強のシェアを獲得。

インクカートリッジ 前年同期比: 107%(単体、金額)

[コンパクトフォトプリンタ 「SELPHY」シリーズ]

台数ベースで前年同期比2倍以上の伸びを達成。

7-6. セグメント情報（産業機器）



[半導体機器]

国内半導体設備投資は昨年後半から大型投資が本格化。昨年を超える規模の設備投資へ。

KrF「FPA-6000ES6a」やi線「FPA-5500iZa」を拡販。前年を上回る実績。昨年末国内独占販売契約を締結したイスラエルのネゲブテック社製パターンウエーハ欠陥検査装置の受注を推進。

[光機]

X線デジタルカメラ「CXDI」がクリニック向け導入により好調。無散瞳眼底カメラもデジタル化によって台数を伸長。眼内レンズ等が苦戦し、全体売上は前年割れ。

放送用テレビレンズの売上は減少。

8 . 主要新製品発売状況

		2005年				2006年					
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
ビジネス ソリューション	カラーMFP	iRC6870 iRC5870									
	モノクロMFP	iR6010-R			iR7105i iR7095i iR7086N		Satera MF7240 Satera MF7140				
	カラーLBP	Satera LBP5000									
	ITサービス	ASPサービス “セキュリティeラーニング”									
コンシューマ 機器	コンパクト デジタルカメラ	IXY DIGITAL 60 IXY DIGITAL 700 IXY DIGITAL L3			IXY DIGITAL		IXY D70 PS A540		IXY D800 IS IXY D80		
	デジタルSLR	EOS 1D Mark II N		EOS 5D			EOS 30D				
	ビデオ	DC20 DC10					FV M300		DC40		
	IJP	PIXUS MP950 他6機種						PIXUS MP830 PIXUS Ix5000 他 4機種			
	コンパクト フォトプリンタ (SELPHY)	CP710 CP510 DS810									
産業機器	医療機									CXDI-50C CXDI-40EC	

9 . 比較連結貸借対照表

単位：億円

	2005.12	2006.3	増減		2005.12	2006.3	増減
流動資産	3,621	3,329	292	流動負債	2,123	1,863	260
現預金・有価証券	1,155	925	230	買掛債務	1,519	1,292	227
売掛債権	1,708	1,581	127	未払費用	304	247	57
棚卸資産	567	587	20	未払税金等	104	51	53
繰延税金資産	73	73	0	引当金	45	144	99
その他流動資産	118	163	45	その他流動負債	151	129	22
固定資産	1,512	1,541	29	固定負債	501	485	16
有形固定資産	1,024	1,012	12	繰延税金負債	2	2	0
無形固定資産	49	49	0	退職給付引当	455	440	15
投資その他の資産	440	480	40	連結調整勘定	14	12	2
（投資有価証券）	(122)	(161)	(39)	その他固定負債	30	31	1
（繰延税金資産）	(208)	(209)	(1)	負債合計	2,624	2,348	276
（差入保証金）	(87)	(88)	(1)	少数株主持分	37	36	1
（その他）	(23)	(22)	(1)	資本金	733	733	0
				資本剰余金	825	825	0
				利益剰余金	903	918	15
				その他	11	10	1
				資本合計	2,472	2,486	14
資産合計	5,133	4,870	263	負債・少持・資本合計	5,133	4,870	263

商品 ・ 修理部品 ・ 仕掛品 ・ 貯蔵品

株主資本比率 48.2% 51.1%

10 . 流動資産の状況

売掛債権・棚卸資産

単位：億円

	2005年12月末		2006年3月末		増減	
	金額	日数	金額	日数	金額	日数
売掛債権	1,708	73.8	1,581	66.7	127	7.1
棚卸資産	567	24.5	587	24.8	20	0.3
合計	2,275	98.3	2,168	91.5	107	6.8

日数は、過去6ヶ月の平均売上高より算出しております。

11 . 比較連結キャッシュ・フロー

単位:億円

	[2005.1Q]	[2006.1Q]	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	52	71	19
減価償却費	33	27	6
売上債権の増減	96	131	35
棚卸資産の増減	32	20	52
仕入債務の増減	128	231	103
法人税等の支払額	68	77	9
その他増減	59	33	26
合計	76	66	142
投資活動によるキャッシュ・フロー	135	140	5
フリー・キャッシュ・フロー	59	206	147
財務活動によるキャッシュ・フロー	12	24	12
現金及び預金の期首残高	988	1,155	167
連結子会社増減に伴う増減額	17	0	17
現金及び現金同等物の期末残高	934	925	9

Canon

2006年業績予想

12-1 . 業績予想比較 (4/20公表値)

単位:億円

	2006年1.26公表 (A)			2006年4.20公表 (B)			増減(B-A)		
	上期 計画	下期 計画	年間 計画	上期 計画	下期 計画	年間 計画	上期	下期	年間
売上高	4,230	4,470	8,700	4,200	4,590	8,790	30	120	90
(率)	(3.0%)	(4.0%)	(3.5%)	(3.2%)	(3.7%)	(3.5%)	(0.2%)	(0.3%)	(0.0%)
営業利益	126	179	305	135	170	305	9	9	0
(率)	(3.0%)	(3.9%)	(3.5%)	(3.3%)	(3.6%)	(3.5%)	(0.3%)	(0.3%)	(0.0%)
経常利益	129	176	305	138	167	305	9	9	0
(率)	(1.6%)	(2.2%)	(1.9%)	(1.8%)	(2.1%)	(1.9%)	(0.2%)	(0.1%)	(0.0%)
当期純利益	69	100	169	74	95	169	5	5	0

12-2 . 業績予想 (4/20公表値)

単位:億円

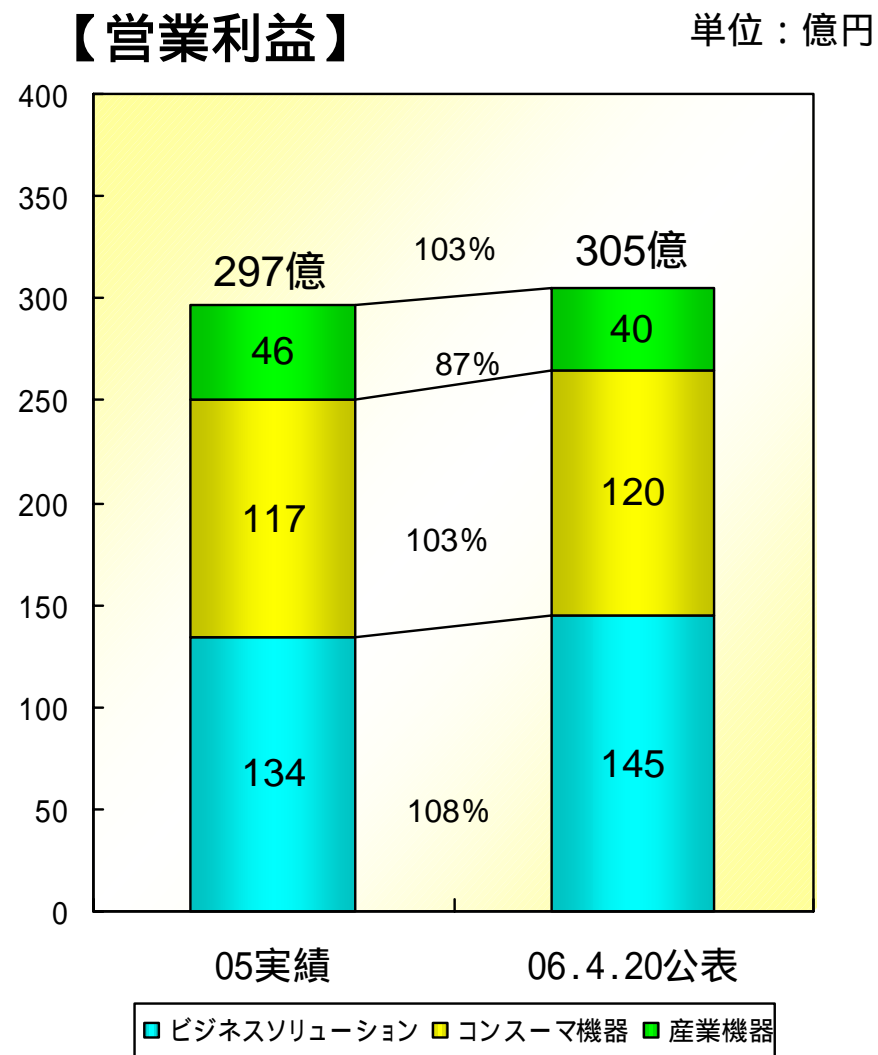
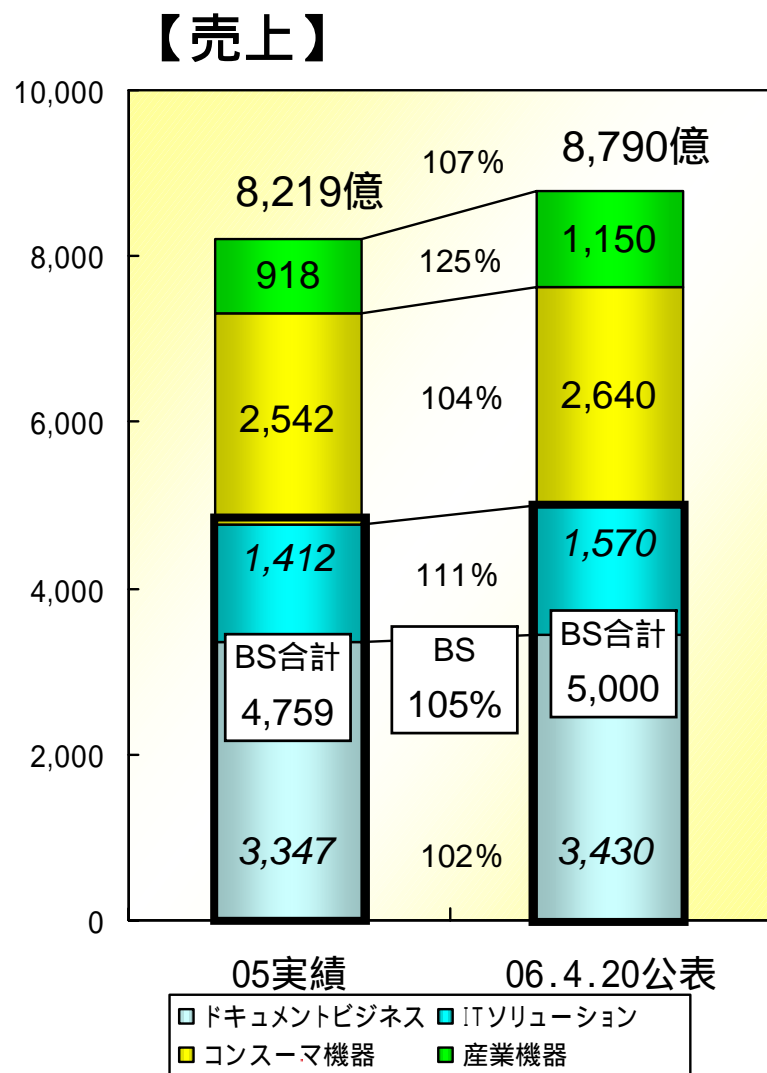
	2005年 (A)			2006年 (B)			増減(B-A)		
	上期 実績	下期 実績	年間 実績	上期 計画	下期 計画	年間 計画	上期	下期	年間
売上高	3,996	4,223	8,219	4,200	4,590	8,790	204	367	571
(率)	(3.3%)	(3.9%)	(3.6%)	(3.2%)	(3.7%)	(3.5%)	(0.1%)	(0.2%)	(0.1%)
営業利益	134	163	297	135	170	305	1	7	8
(率)	(3.4%)	(3.7%)	(3.5%)	(3.3%)	(3.6%)	(3.5%)	(0.1%)	(0.1%)	(0.0%)
経常利益	135	156	291	138	167	305	3	11	14
(率)	(1.6%)	(2.1%)	(1.9%)	(1.8%)	(2.1%)	(1.9%)	(0.2%)	(0.0%)	(0.0%)
当期純利益	65	89	154	74	95	169	9	6	15

12-3 . 上期業績予想 (4/20公表値)

単位:億円

	2005年上期 (A)			2006年上期 (B)			増減(B-A)		
	1Q 実績	2Q 実績	上期 実績	1Q 実績	2Q 計画	上期 計画	1Q	2Q	上期
売上高	2,027	1,969	3,996	2,009	2,191	4,200	18	222	204
(率)	(3.0%)	(3.7%)	(3.4%)	(3.5%)	(2.9%)	(3.2%)	(0.5%)	(0.8%)	(0.2%)
営業利益	61	73	134	71	64	135	10	9	1
(率)	(3.1%)	(3.7%)	(3.4%)	(3.6%)	(3.0%)	(3.3%)	(0.5%)	(0.7%)	(0.1%)
経常利益	63	72	135	73	65	138	10	7	3
(率)	(1.2%)	(2.0%)	(1.6%)	(1.9%)	(1.6%)	(1.8%)	(0.7%)	(0.4%)	(0.2%)
純利益	25	40	65	39	35	74	14	5	9

12-4.業績予想（全社売上・営業利益）



12-5. 業績予想（セグメント見通し）

[ビジネスソリューション]

オフィスMFP、LBPのカラー機の売上が増加。これにともない、保守サービスやトナーカートリッジが堅実に伸長。

ビジネス機器、保守サービスは価格競争が今後も厳しく推移。

ITソリューションは、情報セキュリティ、基幹連携レポートティング、内部統制関連ビジネス等の拡大を背景に、堅調に推移。

[コンシューマ機器]

デジタル一眼レフカメラは電機メーカーの参入等により競争は激化するが、交換レンズを含め引き続き好調を維持。

コンパクトデジタルカメラは多数メーカーによる競争が続くが、台数増を達成。

インクジェットプリンタは本体、消耗品とも堅調に推移。

コンパクトフォトプリンタは市場が拡大。

[産業機器]

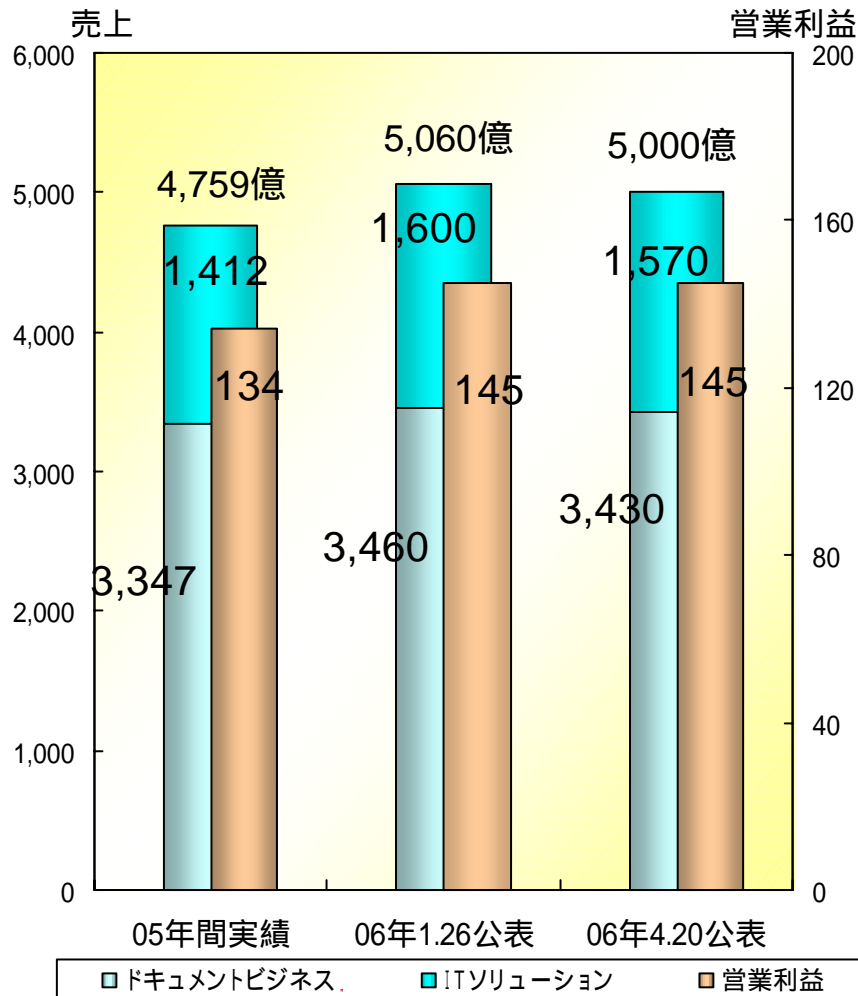
国内の半導体設備投資は年初の想定を超える規模に拡大。

半導体露光装置は前回予想を上回る販売台数へ。

液晶基板露光装置も前年を超える販売台数へ。

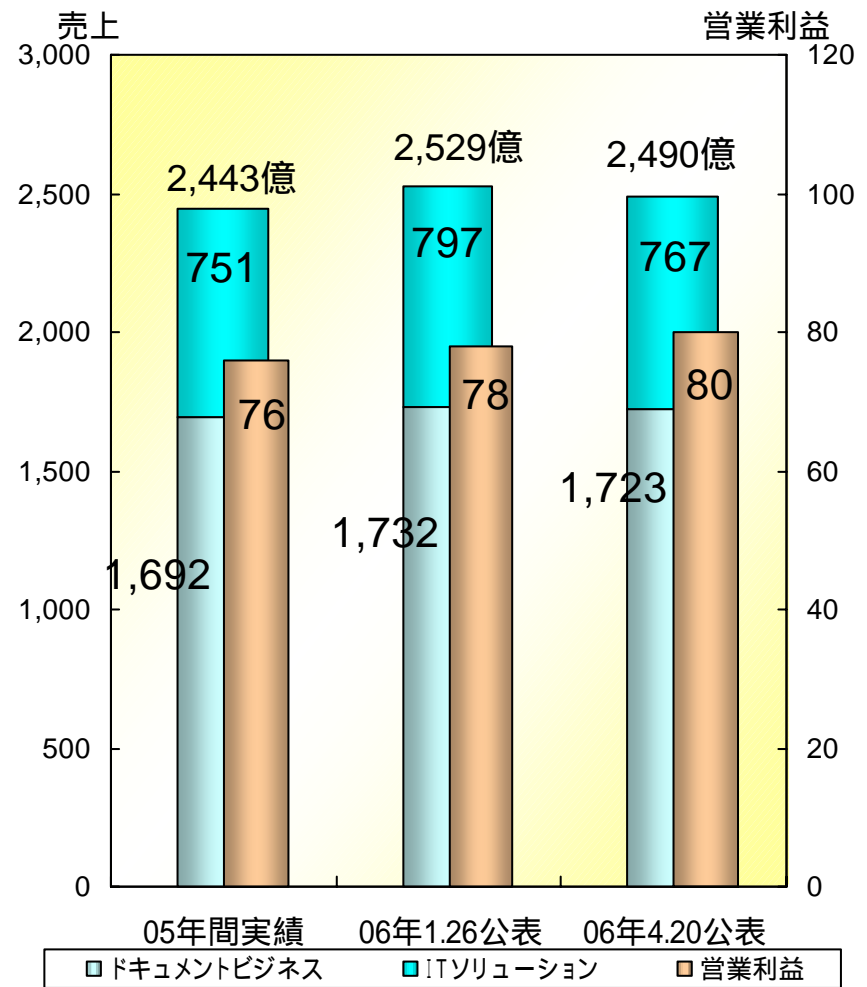
12-6.業績予想（ビジネスソリューション）

【年間】



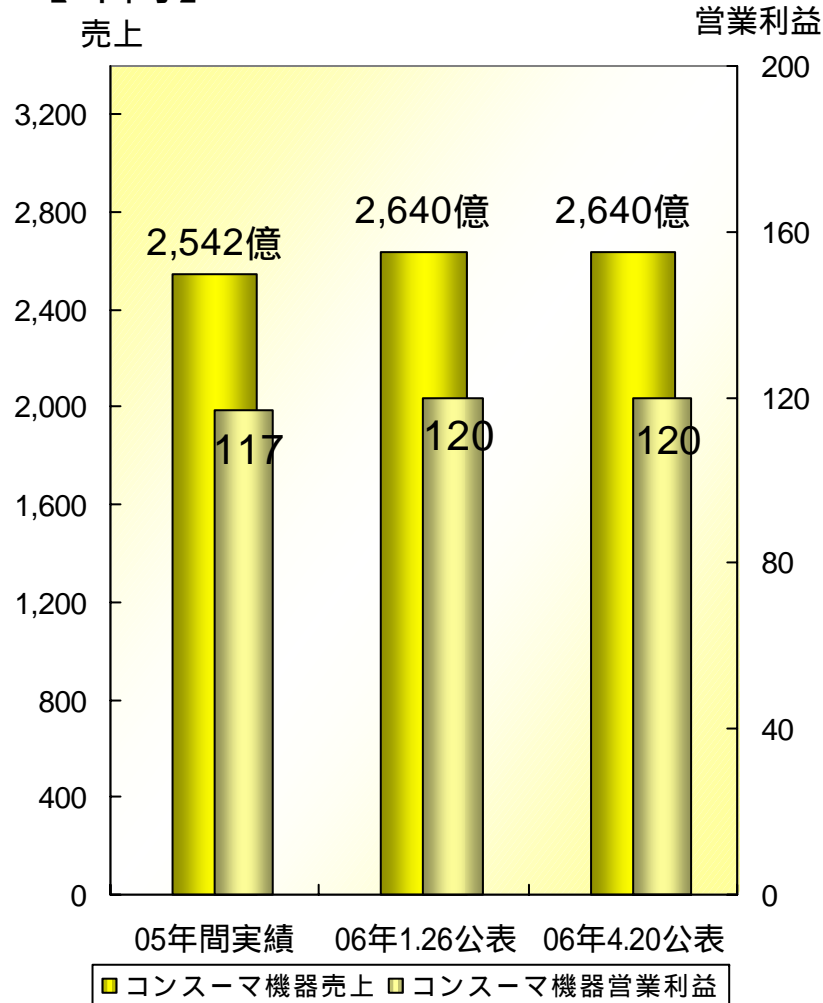
【上期】

単位：億円

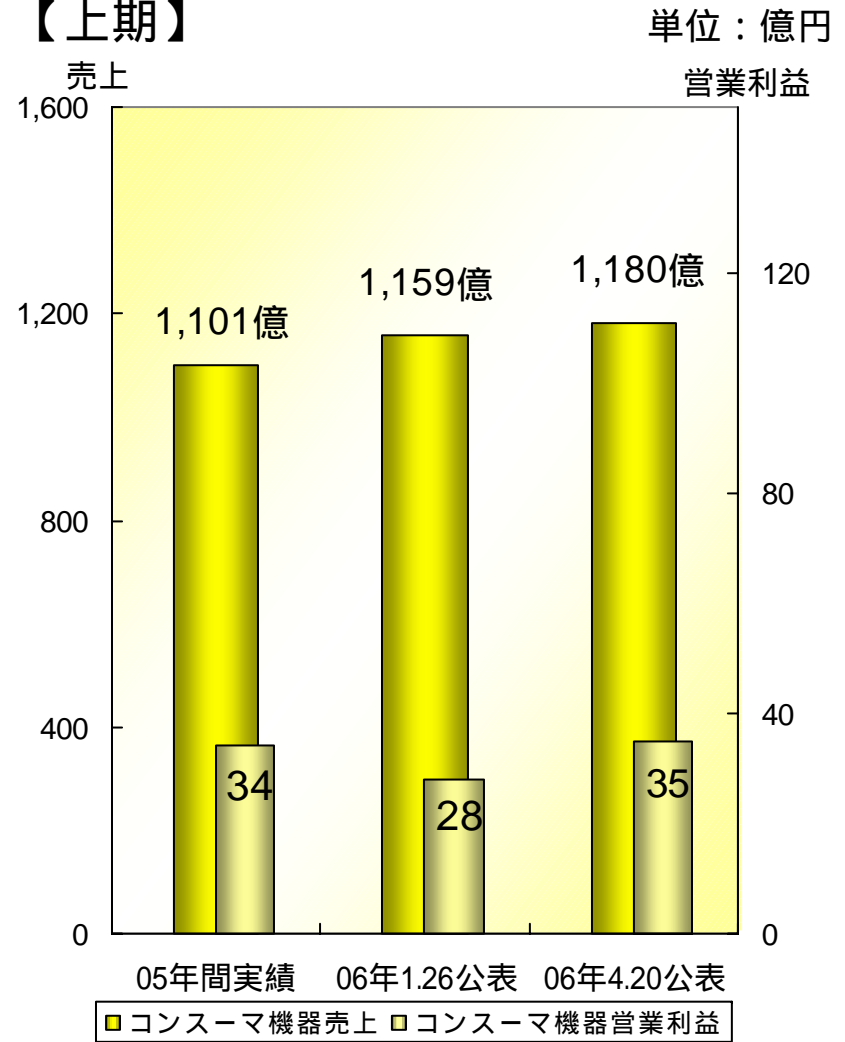


12-7.業績予想（コンシューマ機器）

【年間】

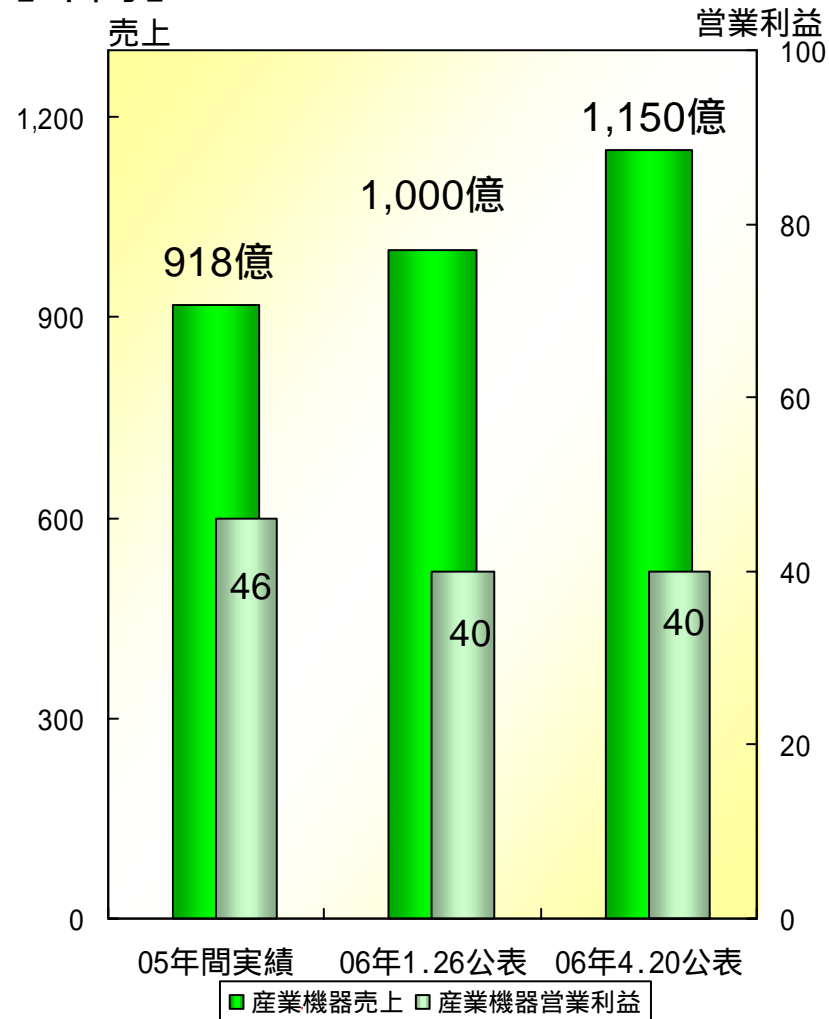


【上期】



12-8. 業績予想（産業機器）

【年間】



【上期】

